

～5分間でバージョンアップ～
犬アトピー性皮膚炎の実践的治療

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

犬アトピー性皮膚炎とは？

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

痒みを伴うT細胞が関与した炎症性皮膚疾患

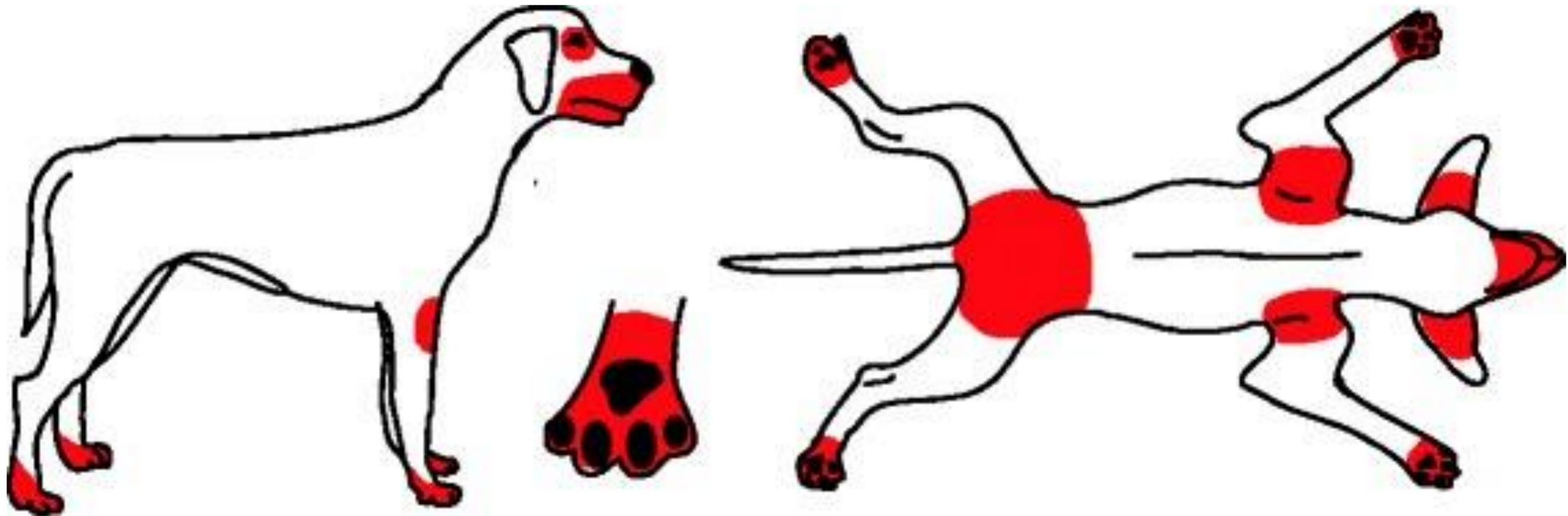
- ✓ 皮膚バリア機能異常
- ✓ アレルゲン感作
- ✓ 微生物の不均衡

Hensel P, Saridomichelakis M, Eisenschenk M, Tamamoto-Mochizuki C. et al. Vet Dermatol. 2023 Online ahead of print.



犬アトピー性皮膚炎とは 多因性の皮膚炎

犬アトピー性皮膚炎の皮疹分布



犬の皮膚病の痒み

- ✓痒みに先行して症状がみられる
- ✓痒みが先行して症状がみられる

犬アトピー性皮膚炎の痒み

- ✓痒みに先行して症状がみられる
- ✓痒みが先行して症状がみられる

急性期

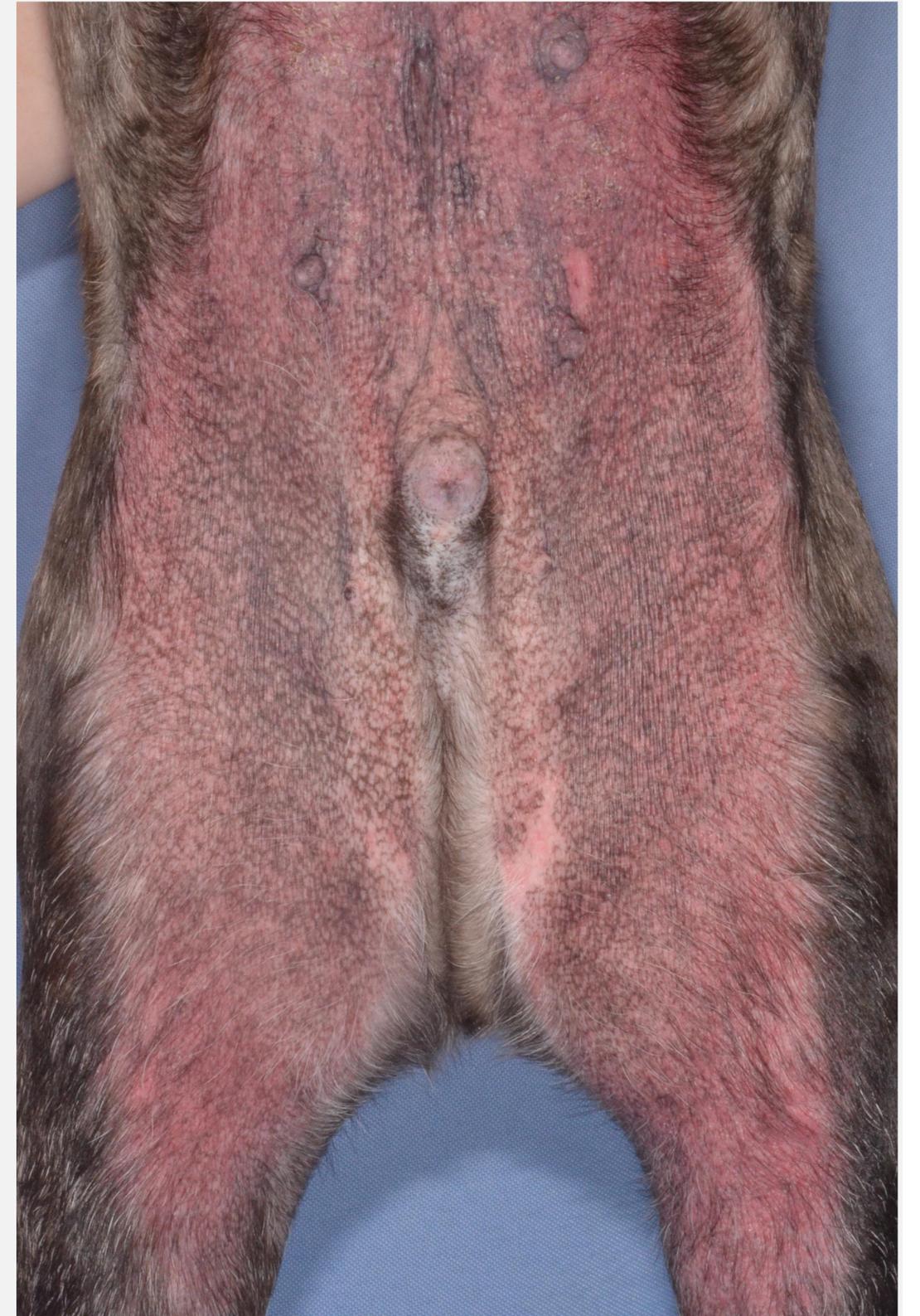
✓ 脱毛

✓ 紅斑



慢性期

- ✓ 色素沈着
- ✓ 苔癬化



痒みと痛んだ皮膚の管理

犬アトピー性皮膚炎の発症年齢

1 – 3歳齢

Griffin C. E., DeBoer D. J. *Veterinary Immunology and Immunopathology* 2001; 81: 255 – 269.

犬アトピー性皮膚炎って何ですか

- ✓ 多因性の疾患
- ✓ 痒み管理優先
- ✓ 生涯治療継続



～5分間でバージョンアップ～
犬アトピー性皮膚炎の実践的治療

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

犬アトピー性皮膚炎の導入治療

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

犬アトピー性皮膚炎とは 多因性の皮膚炎

犬アトピー性皮膚炎の治療

- ✓ 抗原回避
- ✓ 適切なスキンケア
- ✓ 悪化因子の除去
- ✓ 痒み止め

痒みを止める

私達が使用する痒み止め

- ✓ プレドニゾロン
- ✓ シクロスポリン
- ✓ オクラシチニブ
- ✓ ロキベトマブ

急性期

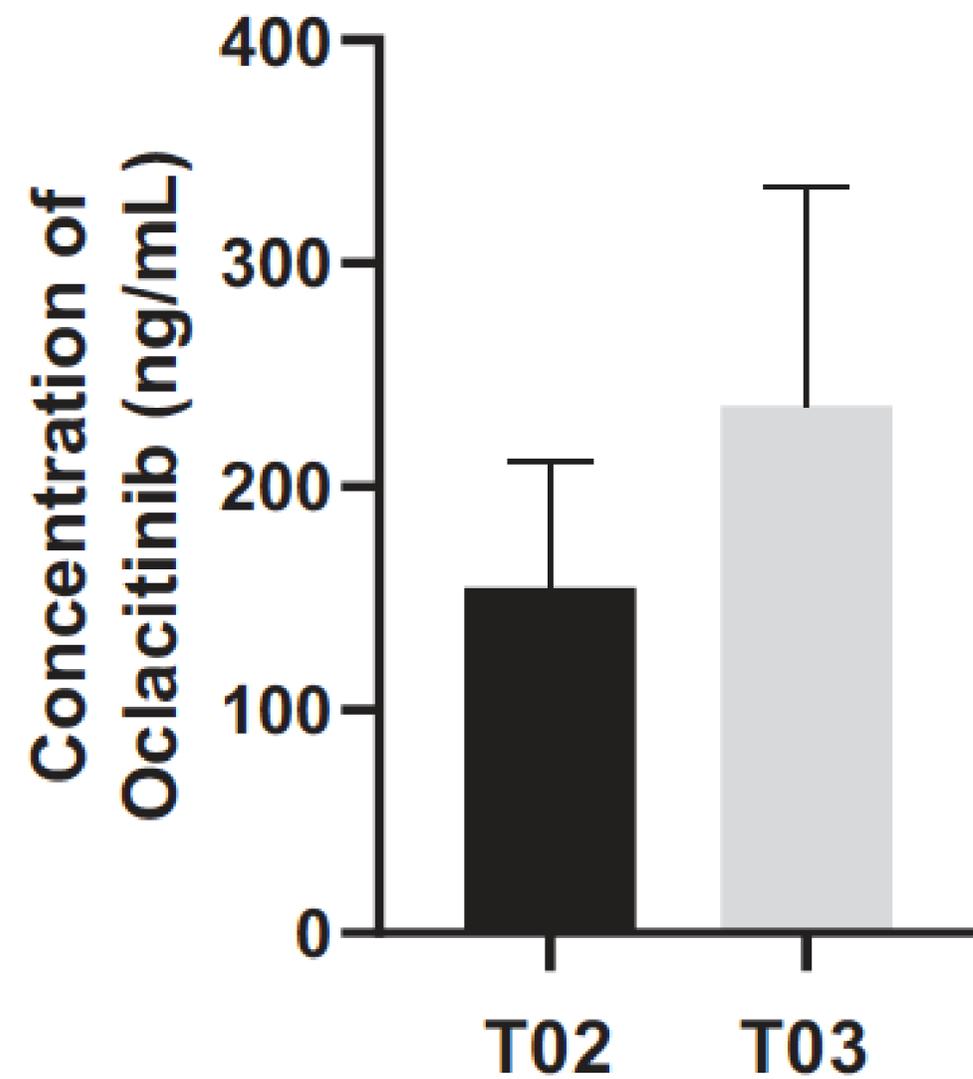
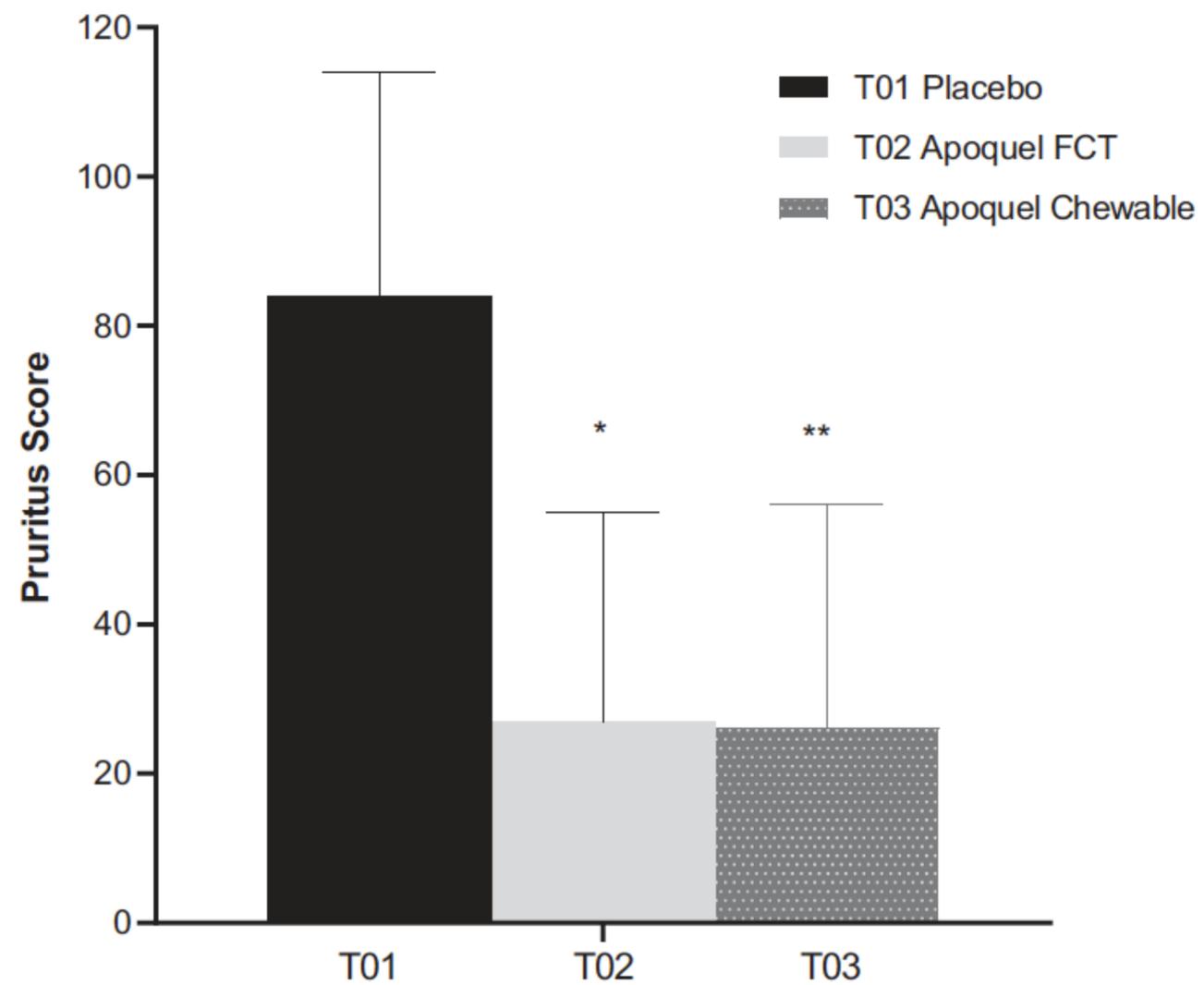
- ✓ オクラシチニブ
- ✓ プレドニゾロン



オクラシチニブ[®]から治療開始

0.4 – 0.6mg/kg 1日2回

3時間以内に痒み軽減



オクラシチニブが効かない



A close-up photograph of a dog's muzzle, showing a large, irregular, reddish-pink skin lesion. The lesion has a moist, ulcerated appearance with some yellowish-brown crusting. The surrounding skin is pale and has fine hairs. The dog's eye is partially visible on the right side of the frame.

プレドニゾロン0.5 – 1mg/kg q24h

紅斑&苔癬化への効果

- ✓ 炎症性サイトカイン産生抑制
- ✓ 血管透過性減少

犬アトピー性皮膚炎の治療の導入

- ✓ 痒み止めを使用
- ✓ 速攻性ある薬剤
- ✓ 症状で薬剤選択



～5分間でバージョンアップ～
犬アトピー性皮膚炎の実践的治療

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

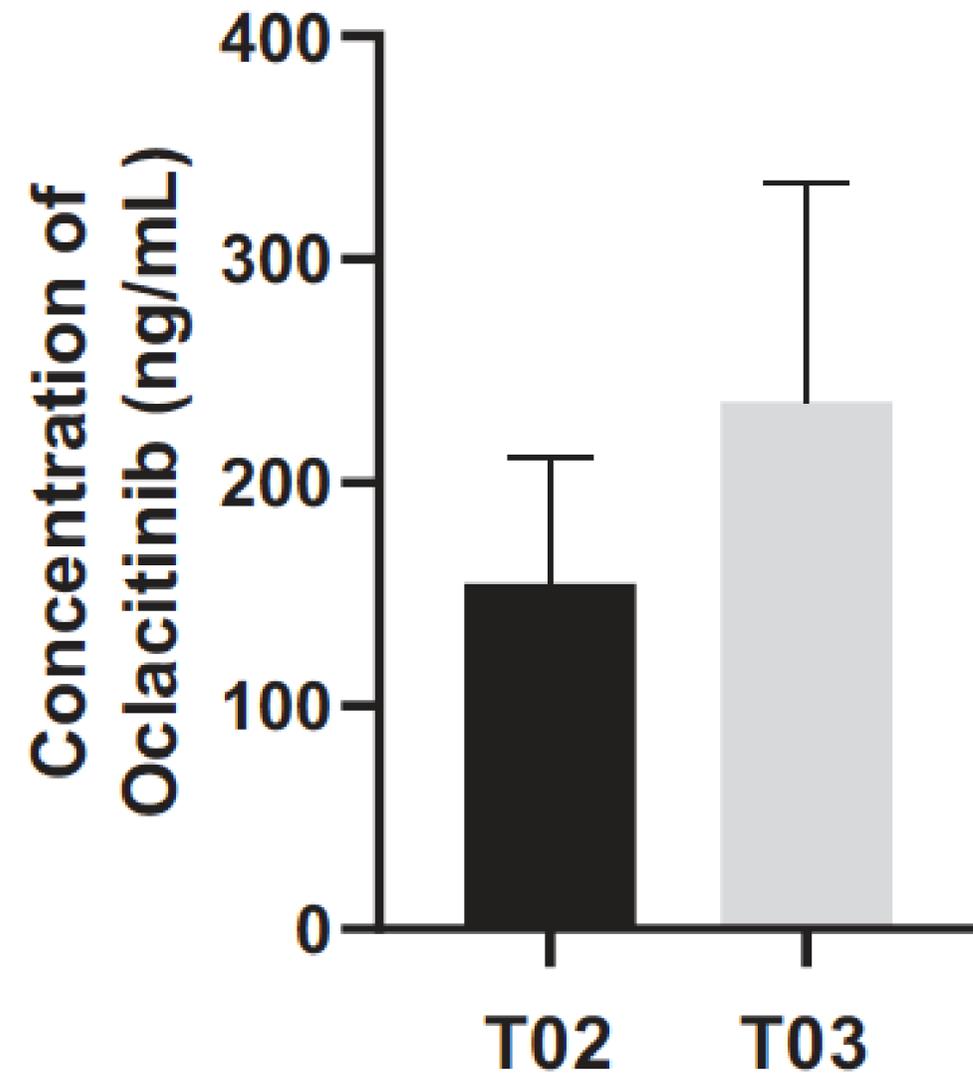
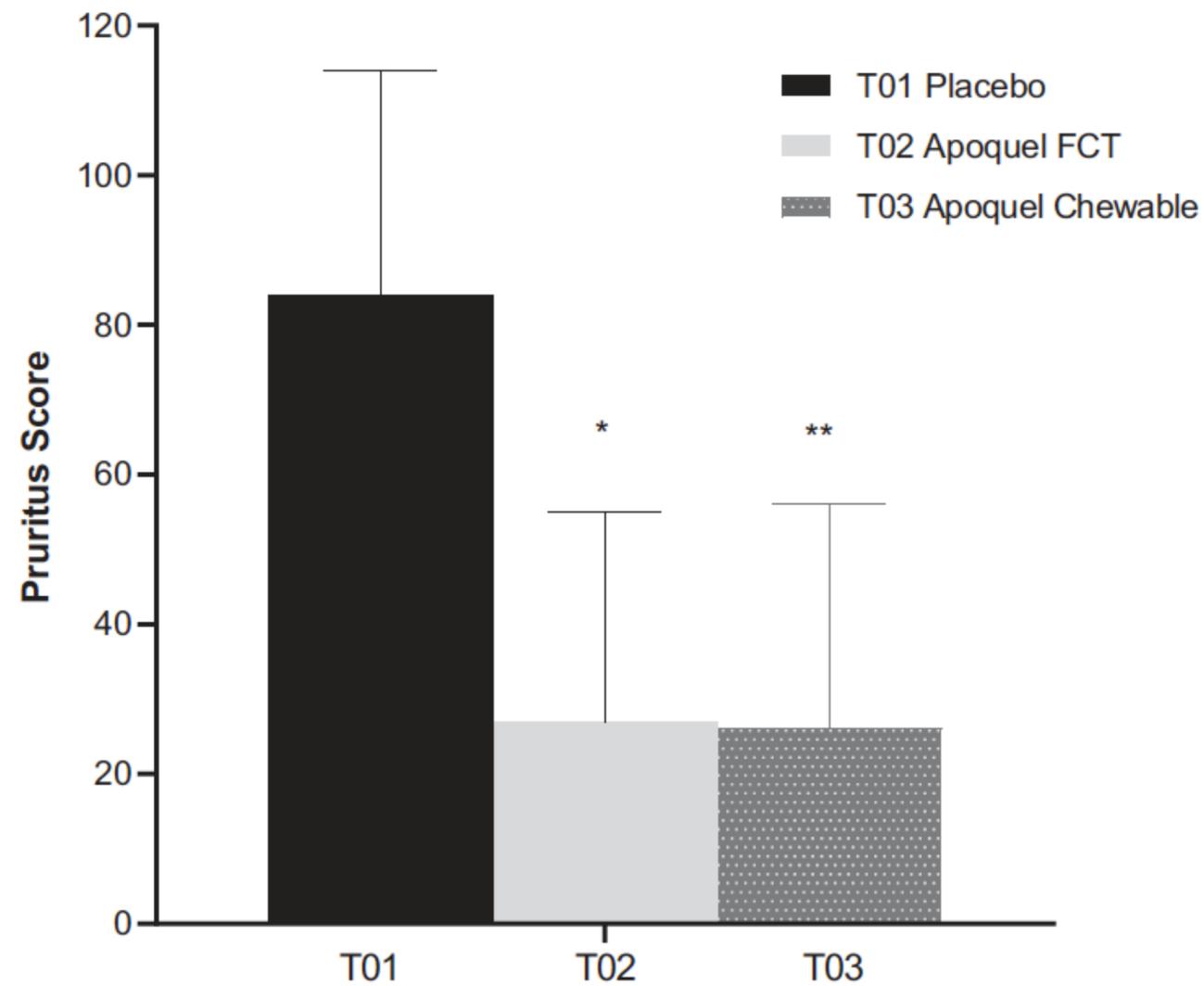
治療を始めたけれども
オクラシチニブ[®]が効かない

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

オクラシチニブは速攻性ある効果的な痒み止め



慢性&重症例

- ✓ 色素沈着
- ✓ 苔癬化



構造や機能も修正

- ✓ ステロイド
- ✓ シクロスポリン
- ✓ オクラシチニブ
- ✓ ロキベトマブ



広範囲に痛んでいる

シクロスポリン



構造変化の修正

✓ ケラチノサイトの抗増殖効果

✓ 結合織代謝の調節効果

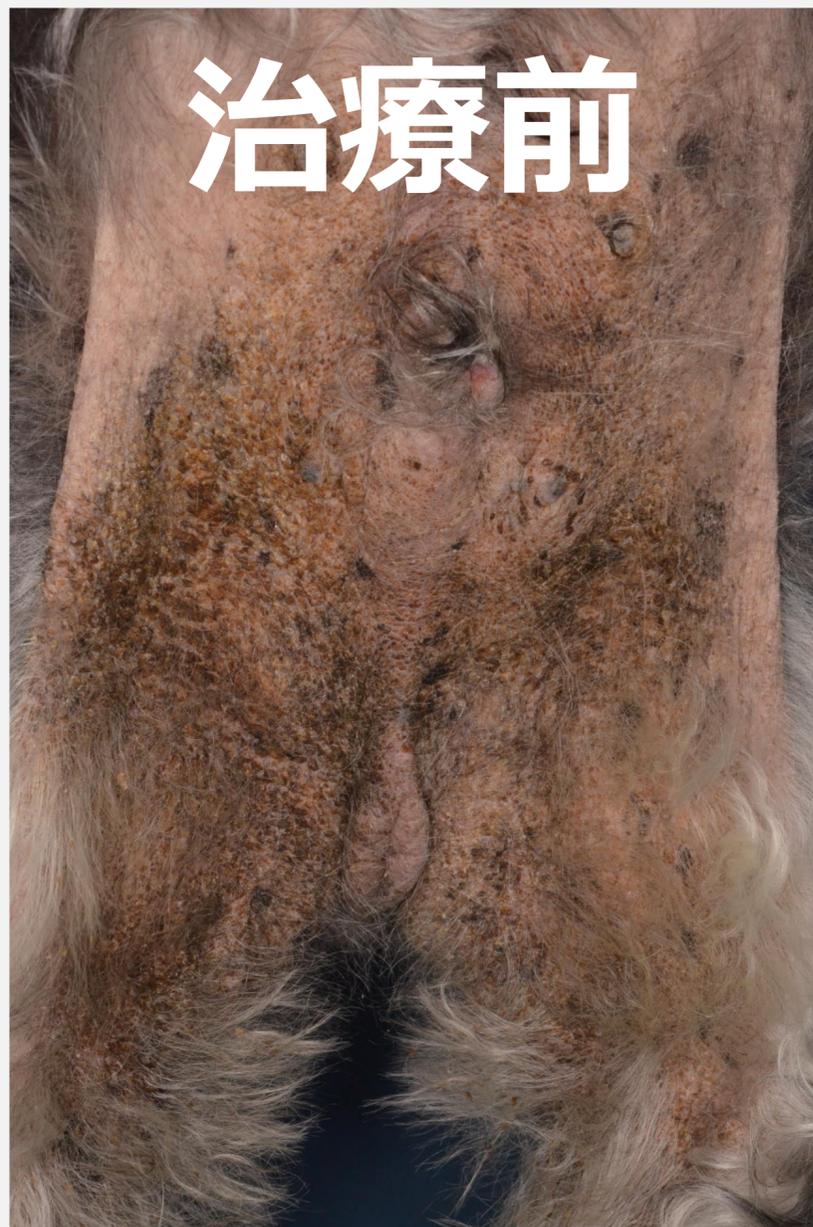
Forsythe P, Paterson S. Vet Rec. 2014; 174 Suppl 2: 13-21.

Russell G, Graveley R, Seid J, et al. Arthritis Rheum. 1992;21: 16-22.

部分的に重症

外用ステロイド

高力価のステロイドを使用



オクラシチニブが効かない

- ✓重症度に合わせた治療
- ✓全身のシクロスポリン
- ✓局所の外用ステロイド



～5分間でバージョンアップ～
犬アトピー性皮膚炎の実践的治療

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

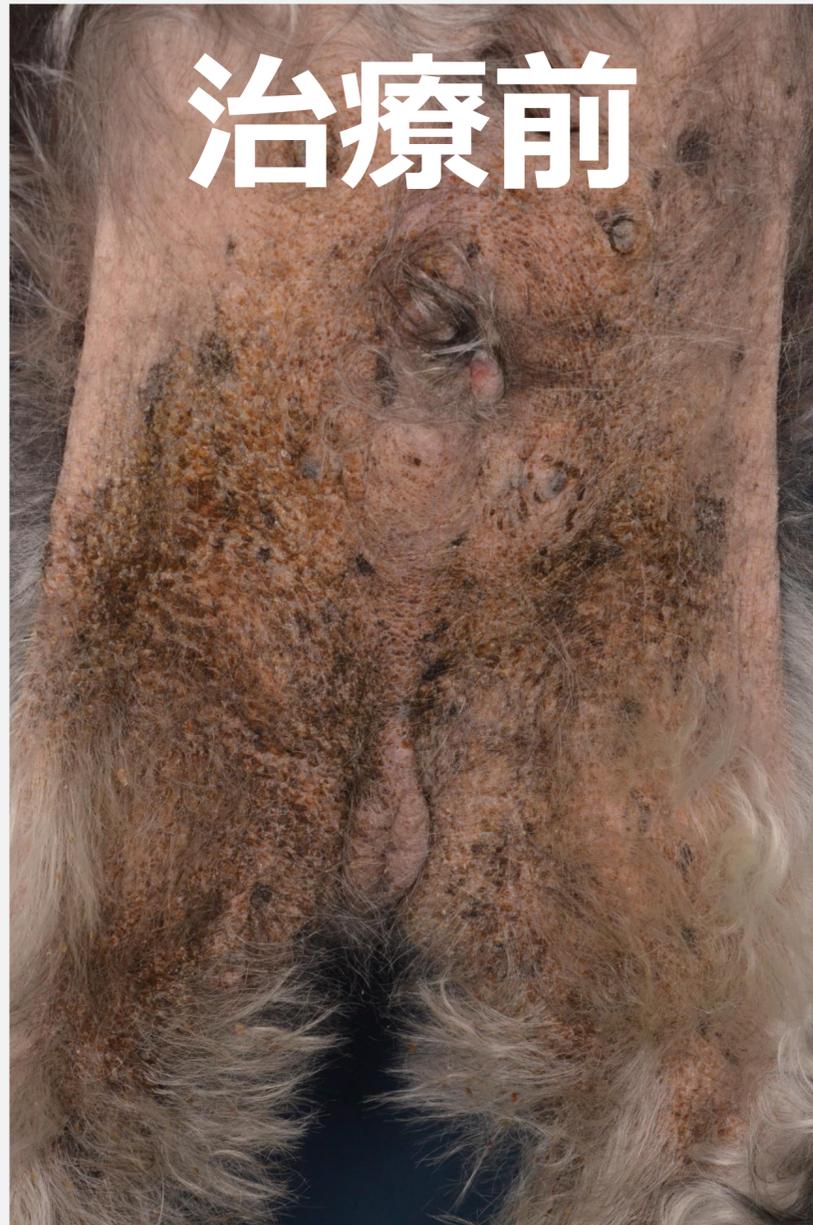
ステロイド外用薬を使ってみよう

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

高力価のステロイドが有効



人のアトピー性皮膚炎 皮疹の重症度とステロイド外用薬

ベリーストロング



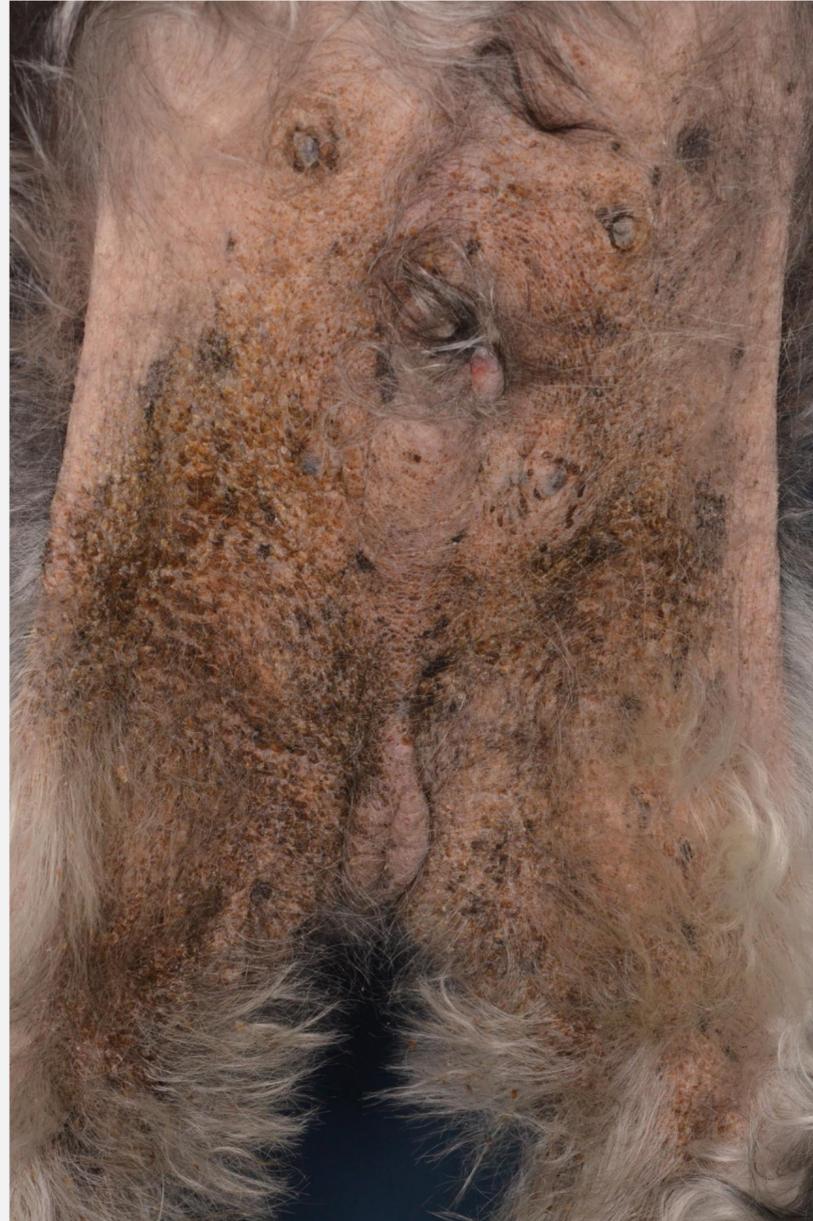
高度の腫脹/浮腫/浸潤ないし苔癬化を伴う紅斑，丘疹の多発，高度の鱗屑，痂皮の付着，小水疱，びらん，多数の搔破痕，痒疹結節などを主体とする

ストロング



中等度までの紅斑，鱗屑，少数の丘疹，搔破痕などを主体とする

腹部の紅斑と苔癬化



高度の腫脹/浮腫/浸潤ないし苔癬化を伴う紅斑，丘疹の多発，高度の鱗屑，痂皮の付着，小水疱，びらん，多数の搔破痕，痒疹結節などを主体とする

Very Strong

ジフルプレドナート

Strong

ベタメタゾン吉草酸エステル

Mild

トリアムシノロンアセトニド

Weak

プレドニゾン

ジフルプレドナート塗布



塗布するタイミング

- ✓ 散歩の前
- ✓ 食事の前
- ✓ 睡眠直後

ステロイド外用薬の使い方

- ✓ 局所の構造変化修正
- ✓ 高力価のステロイド
- ✓ 塗布するタイミング



～5分間でバージョンアップ～
犬アトピー性皮膚炎の実践的治療

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

ステロイド外用薬の使い方 気にとめておくこと

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

**ステロイドと副作用は
切っても切り離せない**

Very Strong

ジフルプレドナート

Strong

ベタメタゾン吉草酸エステル

Mild

トリアムシノロンアセトニド

Weak

プレドニゾン

アンテドラッグ

局所で薬効を発揮後，全身
で代謝され速やかに薬効を
消失する薬剤



アンテドラッグ

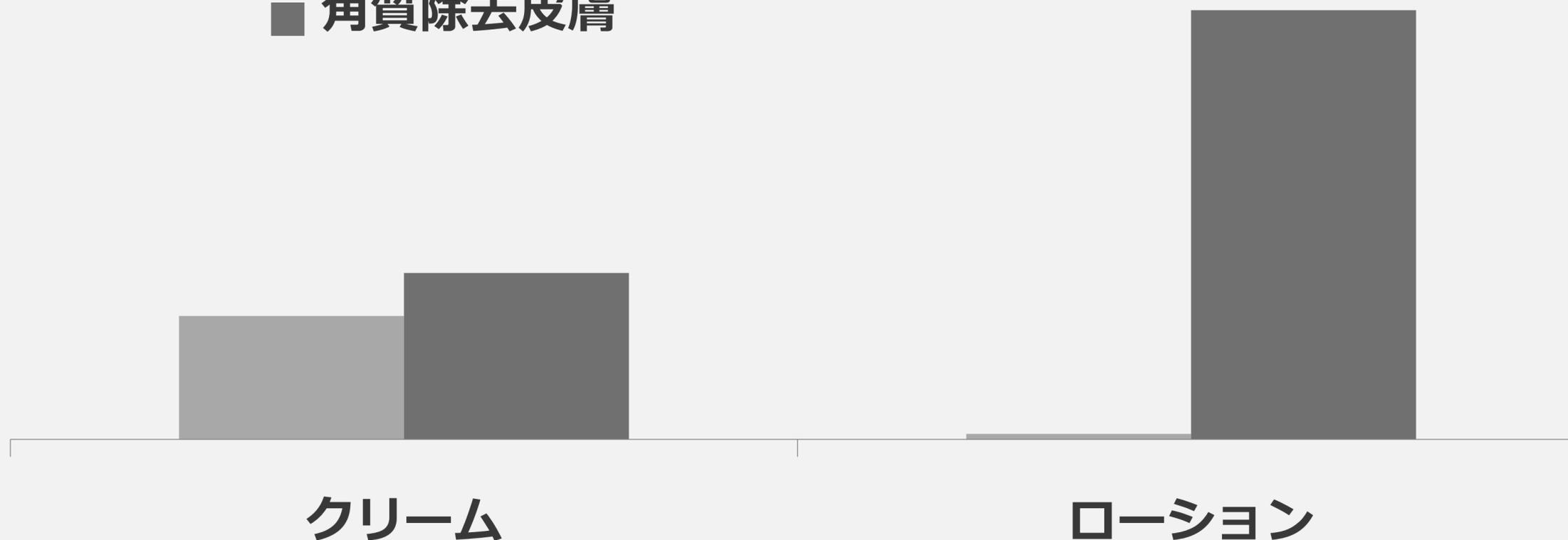
- ✓ ジフルプレドナート
- ✓ ヒドロコルチゾンアセポン酸





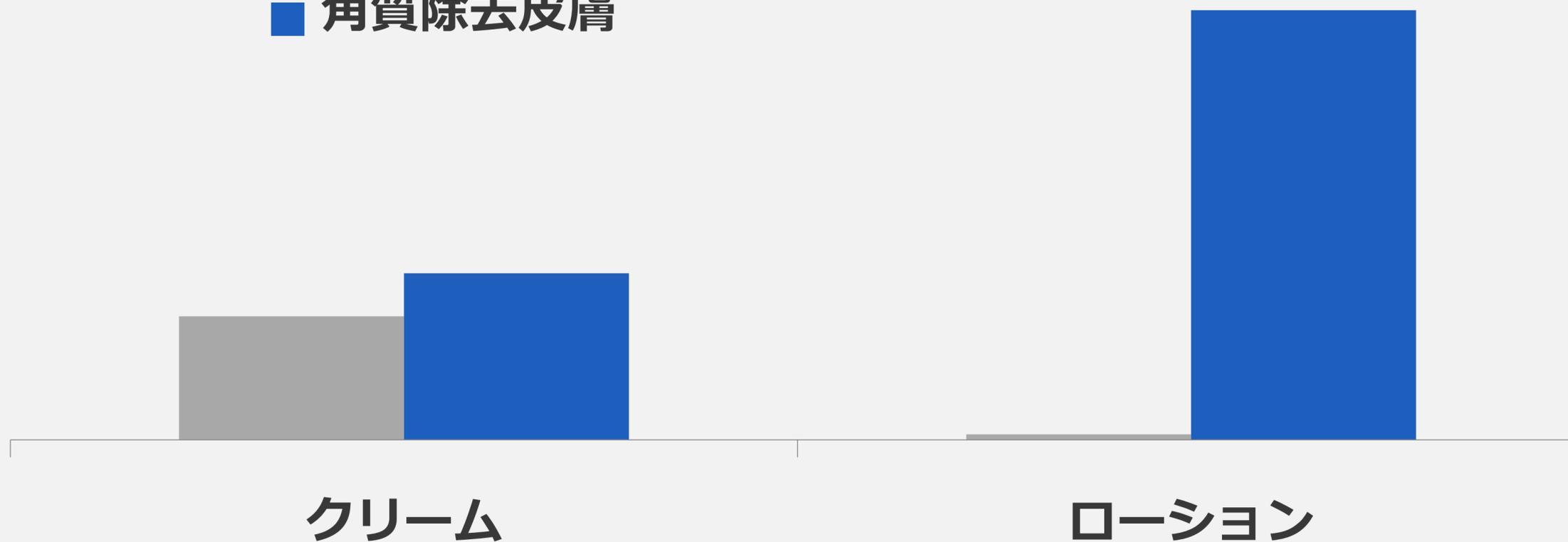
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル 剤形別の皮膚透過量

- 正常皮膚
- 角質除去皮膚



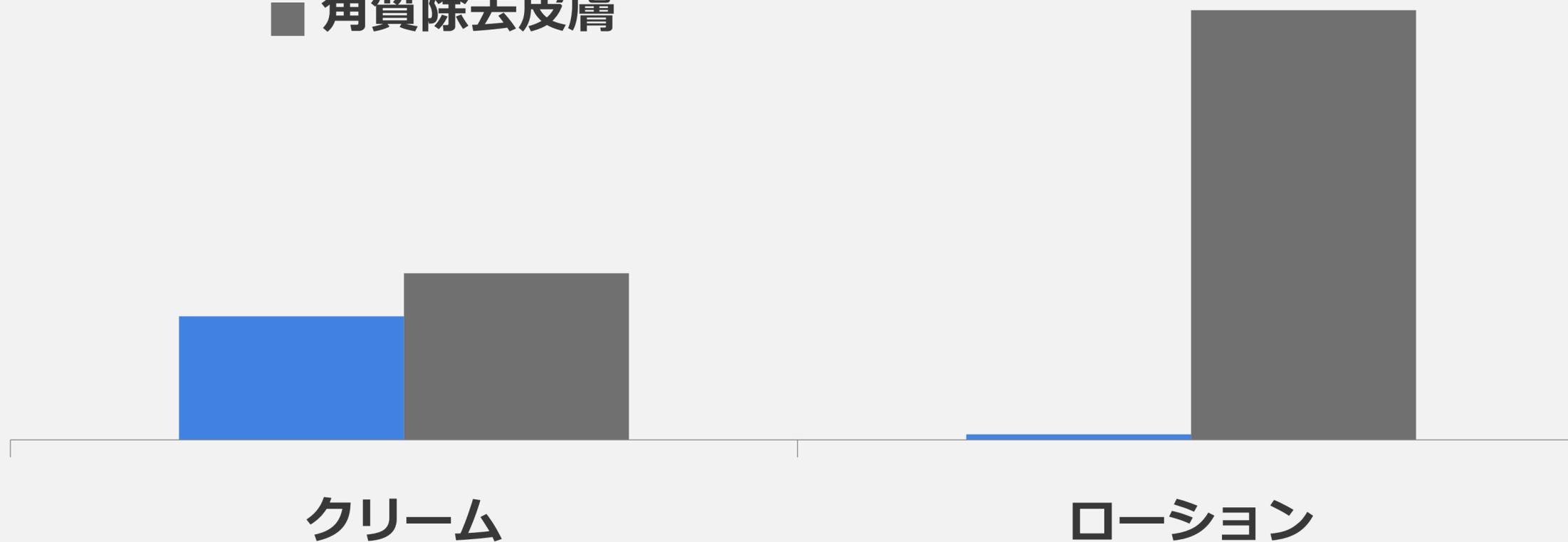
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル 剤形別の皮膚透過量

- 正常皮膚
- 角質除去皮膚



ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル 剤形別の皮膚透過量

- 正常皮膚
- 角質除去皮膚



アレリーフ[®]ローション

ローションだけれども
ビクタス[®]SMTクリーム
のような剤形



塗りすぎに注意

過剰な塗布

- ✓ 脱毛
- ✓ 皮膚菲薄化
- ✓ 鱗屑



外用ステロイドの使用

- ✓ アンテドラッグ
- ✓ 剤形による違い
- ✓ 鱗屑がみえたら



～5分間でバージョンアップ～
犬アトピー性皮膚炎の実践的治療

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

ステロイド外用薬の使い方
効果的にアレリーフ[®]ローション

村山信雄 DVM, PhD, Dip AiCVD

犬と猫の皮膚科

公益財団法人 日本小動物医療センター

アレリーフ[®]ローション

- ✓ Very Strongの力価
- ✓ 基剤に低分子ポリマー
- ✓ アンテドラッグ



外用グルココルチコイドのポイント

✓カ価

✓量

✓頻度

Very Strong

ジフルプレドナート

Strong

ベタメタゾン吉草酸エステル

Mild

トリアムシノロンアセトニド

Weak

プレドニゾン

外用グルココルチコイドのポイント

✓カ価

✓量

✓頻度

アレリーフ[®]ローションの量

4cm×4cm四方に1滴

人差し指第2関節
約4cm



アレリーフ[®]ローションの頻度

1日1回1週間

重症例がやってきた

- ✓ 紅斑
- ✓ 色素沈着
- ✓ 苔癬化



アレリーフ[®]ローションの頻度

✓ 2週間毎に減量

✓ 1日1回

✓ 2日1回

✓ 週1 - 2回



アレリーフ[®]ローションの使用法

✓ 使用量

✓ 頻度

✓ 再評価

